



後期高齢者医療制度

平成20年度の保険料は昨年の所得金額等によって決定し、一人ひとりが納めます。個人ごとの保険料は7月中旬にお知らせします。

【保険料の決まり方】

- ◆加入期間は平成20年4月から平成21年3月までを1年として、年額保険料が計算されます。
- ◆途中で加入された場合は、加入月分から計算され、途中で喪失された場合の喪失月分は計算されません。
- ◆被保険者全員が均等に負担する『均等割額』と、被保険者の所得に応じて負担する『所得割額』の合計となります。

均等割額 36,372円	+	所得割額* 所得割率 6.42%	=	年間保険料 (限度額 50万円)
------------------------	---	----------------------------	---	----------------------------

※所得割額＝(総所得金額等－基礎控除(33万円))×0.0642

【所得の低い世帯の被保険者は、均等割額が軽減されます】

軽減割合	世帯の総所得金額(被保険者と世帯主の所得の合計額)	均等割額
7割軽減	「33万円」以下の場合	10,911円/年
5割軽減	「33万円+24.5万円×世帯の被保険者数」以下の場合	18,186円/年
2割軽減	「33万円+35万円×世帯の被保険者数」以下の場合	29,097円/年

※所得が公的年金の場合は、15万円を限度として控除があります。

※「専従者控除」、「居住用財産や収用により譲渡した場合等の課税の特例」の適用はありません。

※被保険者が世帯主の場合は、世帯主である被保険者を除いた数となります。

【社会保険や健康保険組合などの被扶養者だった方は保険料が軽減されます】

後期高齢者医療に加入直前に社会保険や健康保険組合などの被扶養者だった方は、加入から2年間は均等割額が5割軽減されます。ただし、平成20年4月から平成20年9月までの間は保険料の負担はなく、平成20年10月から平成21年3月までの保険料は1,818円となります。

【保険料の納め方】

1. 平成20年3月まで国民健康保険に加入していた方

納付月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
年金からの天引き月	●		●		●		●		●		●	

※2カ月に1回、年金が振り込まれますので、保険料も2カ月分が天引きされます。

2. 平成20年3月まで社会保険や健康保険組合などに加入していた本人

納付月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
納付書などでの納付月				●	●	●						
年金からの天引き月							●		●		●	

3. 平成20年3月まで社会保険や健康保険組合などの被扶養者であった方

納付月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
年金からの天引き月							●		●		●	

お問い合わせ 福祉課 ☎ 89-3335

夏の風物詩 ほたるの乱舞



夏の始まりを告げるイベント「第10回ほたる祭り」が6月21日、上豊松コミュニティセンターで開催されました。小雨の降るあいにくの天気でしたが、福山や広島からも多くの見物人が訪れ、商工会豊松支部・豊松ライオンズクラブの案内のもと、近くの川辺でほたるの幻想的な光を楽しみました。会場は、豪華景品の当たるビンゴゲームで盛り上がり、子どもたちは「ビンゴー」とうれしそうに景品を手にしていました。



完全試合で福山地区代表に
油木中学校バレーボール部優勝

6月7、8日、油木体育館・福山市立神辺中学校で行われた第49回中学校春季総合体育大会で、油木中学校バレーボール部女子が見事優勝を飾りました。初戦から決勝戦まですべてストレート勝ちの完全試合。「中国選手権大会出場をめざし、9人が心を一つにして、油木中の元気なバレーをしてほしいと思います」と、瀬尾雅晴校長。

7月19、20日にみよし公園カナルチャージャーで行われる、県代表の座をかけた広島県中学校選手権大会にも期待がかかります。

プロに学んだ少年野球教室



6月22日油木体育館で、元広島東洋カープ内野手・木下富雄さん（広島市）を講師に招き、少年軟式野球体験教室が行われ、町内の小学生約80名の児童が参加しました。守備や打撃の練習では木下さんの「誰かやってみたい人」の声に児童たちは「はい！」と元気よく手を上げ、プロの技を吸収しようとして一生懸命練習しました。

最後に木下さんから「野球をもっともっと好きになって、一緒に盛り上げていきましょう」とメッセージが送られました。



ヴァインセント先生とアレックス先生ありがとう！



ALT（外国語指導助手）として勤務されていたヴァインセント・ベルチャー先生（南アフリカ出身）とアレックスサンダー・オードン・ヘンリー先生（アメリカ出身）が7月末で任期を終え、帰国されます。

最後に先生がたからメッセージをいただきました。「私の人生で最も充実した日本での生活に感謝しています。そして、あなた方を決して忘れません」（ヴァインセント先生）「忘れられない2年間になりました。ありがとうございます。私は神石高原町が大好きなので、またいつか帰ってきます」（アレックス先生）

2年間本当にありがとうございました。